

あつまる通信

ひな祭りにちなんでおこしものづくり。各家庭での文化を教えてくださいました。

3月は桃の節句ひな祭りにちなんで、おこしものづくりを行いました。地方の独特な文化でもあり、それぞれの家庭でも作り方が微妙に違うおこしものを、ご利用者の皆さんで「母に作ってもらった思い出」や「わが子に作ってあげた思い出」などを回想しながら、若い職員に文化の継承がなされていました。出来上がったものはしょうゆ味に味付けし、おいしく食べさせていただきました。



型からぬいたおこしものに、色を付けなきゃね



少しずつあたたかくなり、庭の梅にも白い花が咲き春の訪れを感じられるようになりました。寒い時期は部屋から外を眺めることが多かったのですが、陽気に誘われ庭のベンチで外気浴を楽しまれる方も増えてきました。また、庭の木々から花や葉を摘んで、テーブルやお食事の彩として工夫し添えられる方もおられます。

**3月29日（日） 13:00～15:00まで
あつまるサロンを開催します。**

あつまるサロンとは日頃はデイサービスとして活用しているあつまるハウスを地域のたまり場として、地域の皆様の拠り所として開設することになった駒方町のサロンです。

第1回目の内容は

『暮らしに役立つ介護の制度と地域の資源』

コーディネーター 宮西 宏 氏（昭和区東部いきいき支援センター）
皆本 昌尚氏（あつまるハウス駒方所長）

と題しまして、4月から改正になった介護保険を市民の皆様向けにわかりやすく解説。暮らしに役立つ地域の情報と合わせて有効に活用する知恵について皆さんで学び分かち合いましょう。

参加費 : 100円（ドリンク代） 定員 : 15名

4月以降の内容は皆様のリクエストを基に鋭意作成中ですので、お楽しみにしてください。